

# 平成28年度東京都室内アーチェリー選手権大会要項

2016年 9 月 22 日  
東京都アーチェリー協会

主催 東京都アーチェリー協会  
開催日 2016年12月25日(日)  
会場 町田市立総合体育館 (JR 横浜線「成瀬駅」北口から徒歩約9分)  
<http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/sport/sport/sport07.html>  
東京都町田市南成瀬5丁目12番地 TEL042-724-3440

参加資格 東京都アーチェリー協会登録者または、関東学生アーチェリー連盟登録者で、  
グリーンバッジ以上の保持者または、60射で240点以上出している選手に限る。  
当日は会員証をご持参ください。弓具検査時に確認をします。

競技種目 18mインドアラウンド (公社)全日本アーチェリー連盟公認  
競技規則 (公社)全日本アーチェリー連盟 2016～2017 の競技規則による。  
競技方法 18mインドアラウンド60射(30射2回)  
標的はRC青年、CPは縦三つ目的。その他の種別は40cm的を使用

競技日程 12月25日(日)

時間区分・定員

	受付	開会式	競技	表彰式	定員
1部	9:00～ 9:30	9:35～ 9:45	10:00～12:50	13:20～	150名
2部	12:10～12:40		13:10～16:00	16:30～	150名

種別(クラス) (年齢は2016年4月1日現在)

ジュニア	15歳未満	CP、RC、BB
少年	15歳以上18歳未満及び高校在学中	CP、RC、BB
青年	18歳以上45歳未満 (高校在学中を除く)	CP、RC、BB
壮年	45歳以上60歳未満	CP、RC、BB
シニア	60歳以上	CP、RC、BB

※申込選手以外の競技参加はお断りします。

※東京都登録のみの選手の記録は、公認競技会成績報告書には掲載されません。

表彰 東京都アーチェリー協会表彰規定による。  
なお、各部の表彰は参加人数により決定いたします。

参加費 3,000円 (少年・ジュニア 2,500円)

申込方法 指定申込用エクセルファイルに必要事項を記入し、メールにて申し込みをお願いします。  
申込書に都ア協・全ア連登録番号を必ず明記してください。

申込先 [indoor@tokyo-archery.com](mailto:indoor@tokyo-archery.com)

※メールの件名は『東京室内申し込み』としてください。

※上記メールアドレスに指定申込書を添付し、各団体でとりまとめてお送りください。

※申し込み担当窓口は1つでお願いします。

※複数の場合、後からの申し込みはお断りすることがあります。

※追加申し込みは追加選手のみ記入してください。

※エントリー受け付けの確認返信メールは数日内に送りますので、届かない場合は必ずお問い合わせください。

申込み期間 **2016年10月9日(日)～2016年12月4日(日)**

※申込書には、第二希望まで記入してください。第1希望のみですと定員超過で抽選になった場合、参加が不可能となることがあります。

※定員超過の場合、申し込み締切日後、抽選にて決定します。

※申し込み状況により各部が定員に満たない場合でも、第2希望へ振り替える事がありますので、ご了承ください。

※全員が同じ部での参加を希望した団体は、定員超過の場合、全員が同じ部での参加が不可能となる事があります。全員が同じ部で参加ができない場合、全員がキャンセルする意思がある時は、申し込み時にお知らせください。

※参加可否の結果は、締切日以降7日以内にメールにてお知らせします。

参加費 試合当日受付にて現金でお支払いください。

※締切日以降のキャンセル及び当日欠席の場合は、参加費を徴収いたします。

※欠席の場合、出場選手に預けてください。当日未納の場合は、後日徴収いたします。

欠席連絡 欠席連絡は、わかり次第申し込み担当までご連絡ください。

※前日・当日にわかった場合は、受け付け時にお申し出てください。

安全指導 (公社)全日本アーチェリー連盟競技規則中「安全規程第8章」及び

(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則第205条第19項に記載の事項の徹底

指導内容

(1)競技開始前、審判長から「引き分け、引きもどし」「セーフティーゾーン」「矢が畳をそれた場合」について、具体的に注意喚起をします。

(2)競技開始後は、後方審判員が「引き分け等が危険」と思われる選手に直接注意(警告)します。

(3)それでも改善されない場合には、審判長に報告し、競技委員長との間でその試合続行に

関して協議を行います。

(4) 矢が畳からそれた選手に関しては、そのエンドのうちに必ず申告させ、それた矢の所在が確認できないうちは試合の進行をストップすることもあります。

全選手に対し矢取り後に、矢の本数を確認させます。

(5) セーフティーゾーンを越える場所に矢を射った選手は、その時点でその日の試合に関しては競技続行禁止を命じます。

(6) 的から矢を多く外す選手には、審判長、競技委員長と協議のうえ競技続行を禁止する場合があります。

(7) その他、安全を脅かす行為をした選手・観客等に対しては、競技委員長・DOS・審判長の判断で厳格に対処します。

## 注意事項

○公共の体育館施設ですので、アリーナへの入場には上履きが必要です。

○上履きの用意のない場合は靴下で参加していただきます。(スリッパ・サンダル不可)

○必ず上履き専用の履物(体育館用の運動靴等)をご用意ください。屋外で使用していた運動靴は、洗ってあっても上履きとして認められません。

○アリーナでは弓具ケースを引きずらないでください。

○弓具の組み立て片付けは、1階の指定の場所でおこなってください。

2階観客席では組み立て片付けはできません。

○大会役員、選手、事前に登録した中学・高校等各団体の監督以外はアリーナ内への立ち入りを禁止とします。

○監督は、当日受付にてIDカードの発行を受けてください。監督の服装は選手の服装規程に準じてください。

○応援などは、2階観客席をご利用ください。

## 練習場

練習場はありません。